

平成27年12月10日

三重北小学校 PTA通信



四日市市立三重北小学校PTA
会長 後藤 大輝
学年委員長 高木 ひとみ
書記 山本 裕昭

H27 臨時号No.2

平素はPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。
今回は臨時号No.2として、去る10月23日(金)に行われました学年懇談会の内容を簡単ではありますがお伝えします。

◆1年生◆

先生からのお話

- 授業は皆で一緒に分からないところを考えていく、分かっている子も説明を聞いて理解を深めていく進め方をしている。
- 1学期は給食に時間がかかったり、運動会、プールなどでバタバタしていたが、2学期になり、ようやく休憩時間を満喫してきている。

テーマ：放課後の過ごし方(ゲーム・携帯電話の使用について)

- 1年生ではゲーム・携帯電話の所持率は低く、テレビをよく見ている子が多い。2～3年生くらいからゲーム・携帯電話を持ち始める子が多いようだが、持たせるときはマナーを守って持たせたい。
- どの家庭でも宿題を終えてから遊びに行くことと約束を決めて、守っている。

感想

- 出てよかったです。少人数なのでゆっくりと話せました。学校での様子や学習の進め方が直接先生に伺えて良かった。
- 学校生活にも慣れてきて、休憩時間は1組2組が仲良く遊び、元気一杯楽しく過ごしている様子を聞けて嬉しく思った。

◆2年生◆

先生からのお話

- 挨拶ができていないので、地域の方には挨拶をするよう家の方でも声をかけて欲しい。

テーマ：ゲームについて

- ゲームを持っている家がほとんどで、ゲームをする時間、持ち出しの許可など親子での約束を決めている。持っているソフト、子ども達のゲームへの興味の度合い、など様々である。
- ゲームを持っていないと友達同士の話に入れない、ゲームをしてばかりで外遊びが減っているなどの問題もある。

テーマ：おこづかいについて

- 殆どの家庭ではまだおこづかいはあげていないが、おこづかいをあげている家庭では、おこづかいの範囲内で考えて買物したり、買いたい物のために貯金をする子どももいる。

感想

- おこづかいについて家でもやってみようと思った。
- 思っていたより参加者が多くて有意義でした。今回の懇談会では、和やかな雰囲気の中、楽しく意見交換ができた。
- それぞれの家庭での様々な考え方や体験談を知ることができて、とても良い機会となった。

◆3年生◆

先生からのお話

- 子ども達は、明るく素直で言われたことはきちんとこなす。学習面ではグループで友達関係を大事にする教育のスタイルを実践中。子ども達はたくさん手を挙げられ、困ったら友達と助け合う優しい心が育っている。
- 自主勉強については自分の力で勉強を進めることが大事。テーマは身近なものや復習が良い。

保護者からの要望

- 学年通信に写真だけでも載せて学校の様子を伝えて欲しい。⇒ 学年通信で今後後半は学校の様子を発信していきます。

テーマ：ゲーム・インターネット・携帯電話の使用について

- ・ゲームやYouTubeをやっているが、毎日「早くやめて、宿題をしなさい。」と叱らないと宿題をやらない。
- ・ゲームをする時間を決めてもクリアするまで待ってと言われ、止め時のタイミングが難しい。
- ・友達の話に入れないためタブレット端末やDSをしている。時間を決め親の許可が無いとDSをさせない。など各家庭の使用状況については様々である。
- ・ゲームも好きだが、外遊びも好き。ゲームに依存はしていないので大丈夫だと思う。

ゲームについて先生からの意見

- ・クラスの会話で「夜8時にインターネットゲームをやろうね。」などの会話があるが、宿題忘れや持ち物忘れは無く、家庭のルールが守られており、熱中していないので良いと思う。

◆4年生◆

先生からの話

- ・文化フェスティバルの練習では、子ども達から「もっとこうしたほうが良い」など意見を出す子がいた。
- ・竹を使ったバンブーハウスの取り組みの中で、地域の人や、人と人とのかかわりの大切さを体験でき、問題を考えながら子ども達だけで「作り上げ学習」をしていくなど前向きに取り組んでいる。
- ・学習面では書く力・考える力・思考力など考える場を大切にしている。

テーマ：ゲーム・インターネット・携帯電話の使用について

- ・中学に入るとLINEなどSNSを使用する機会が増えると思うので、気をつけなければならない。
- ・携帯電話だけでなく、ゲームでも通信ができるのでトラブルや被害のないよう使い方を考えていきたい。

テーマ：お手伝い・おこづかいについて

- ・お手伝いができるときにあげるなど報酬制が多く、お金の大切さを感じてほしい。
- ・家族だからお手伝いをするのは当たり前で、楽しみながらお手伝いを始めた。

感想

- ・担任の先生から色々と話を聞けたのがとても良かったです。
- ・少ない人数にもかかわらず、たくさんの意見があり、笑いもあり、とてもいい時間でした。

◆5年生◆

先生からの話

- ・クラス問わず仲良くできている。自然教室・社会見学など自分で行動する機会が増え、今何をすべきか考えて行動できるようになってきたが、さらに伸ばして行きたい。自主勉強も積極的に取り組むことができる子もいる。さらに増えて欲しい。

テーマ：「おこづかいについて」に変更

- ・子どもに、「お手伝いの報酬が少ない。」と言われる。おこづかい制にして物の価値などを勉強して欲しい。
- ・おじいさん・おばあさんから臨時におこづかいをもらったり、物を買ってもらったりするので、親としては管理ができない。
- ・今後、おじいさん・おばあさんとの間で、おこづかい等に関する決めごとが必要と感じている。
- ・ゲームを欲しがるときに誕生日・クリスマスまで期間があるとどうしたらよいか悩む。

◆6年生◆

修学旅行について先生より

- ・男女が仲良くなるように、4月からいろいろ取り組んでおり、仲間だからはずかしい話はしないという事はなしにしましょうと子ども達に伝えた。班決めは基本的には好きな子と組み、男女の組み合わせは先生が決めた。子ども達が納得した形で決めて修学旅行を楽しめたら良い。

テーマ：携帯電話の使用について（中高生を持つ親御さんからの意見）

- ・中学生になって携帯を使用。部活で帰りが遅いときは、1人で帰らないといけないので女子は心配。部活の連絡が個人の携帯に来るので持っていないと不便だったが、親の携帯に連絡するようにしてもらった。
- ・明日の持ち物など、何事もLINEで友達に聞けば良いと思っているので前もって準備をしなくなった。

今回の懇談会では懇談会終了後に、参加者の方にアンケートにご協力いただきました。「先生からの話について」、「学年毎のテーマでの話し合いについて」は、多くの方から大変良かった、または良かったという回答をいただきました。

学年懇談会の開催にあたりまして、先生方、保護者の皆さまにはたくさんのご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。